

第 27 回 DNA 複製・組換え・修復ワークショップ (国内3R) 公募研究班 村山泰斗 (国立遺伝学研究所)

2023 年度 6 月 5 日から 7 日の 3 日間に渡り DNA 複製・組換え・修復ワークショップ (国内 3R) が開催されました。3R は国際シンポジウムと国内ワークショップを一年おきに開催する形式を取っており、私が学生の頃から参加している思い出のある研究集会の一つです。コロナ禍の 3 年間はオンラインでの開催でしたが、今回は高橋達郎さん (九州大学) と川上広宣さん (山口東京理科大学) が世話人をつとめられ、九州大学医学部の百年講堂にて、3 年ぶりとなるオンサイト開催となりました。メインイベントは、昨年九州大学を退官された石野良純先生の講演で、アーキアの分子生物学、生化学研究を一から立ち上げられた 30 年間の壮大な研究を、時折ユーモアを交えながらざっくばらんに語っていただきました。プログラムは全て口頭発表形式で、メインセッションが 27 件、パラレルセッションが 26 件の発表が行われました。学生やポスドクの方など若手研究者が積極的に発表していたのが非常に印象的で、研究生活も中盤になってきた私も大きく刺激を受けました。オンラインの学会は便利な面もありますが、発表の臨場感や発表後の議論の深さもやはり現地参加ならではの改めて実感いたしました。来年 2024 年には、国際シンポジウム版の 3R & 3C が開催されます。関連分野の方も、そうでない方も是非とも参加をご検討ください。

